

2019年2月7日
東京工芸大学

「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2019」特別企画のご案内
— ミュージシャン・作家 大槻ケンヂ氏、声優・ナレーター 三瓶由布子氏が来学 —

東京工芸大学(学長:義江龍一郎 所在地:東京都中野区本町2-9-5、以下本学)は、2019年2月22日(金)-24日(日)の3日間「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展 2019」を本学中野キャンパスで開催します。

卒業制作展の魅力は、学生が各々の個性的な発想を元に、最初から最後まで精魂込めて作り上げた作品群が展示されるところです。今年度本学を卒業・修了する未来のメディアアーティストによる数々の作品を是非ご覧ください。

さて、今年の卒業・大学院修了制作展では、学生の作品展示・発表に併せて、本学や芸術に因んだ特別企画を実施いたします。

2月23日(土)には、声優・ナレーターである三瓶由布子氏による「東京工芸大学で学んだこと。そしてクリエイターとして」の演題で特別講演を行います。三瓶由布子氏は本学の「卒業生」であり、人生のターニングポイントになった本学の「学び」について語ります。

また、翌日の2月24日(日)には、ロックミュージシャン・作家・シンガーソングライターの大槻ケンヂ氏による特別講演を行います。「サブカルからメディア芸術まで」という珍しい講演テーマで、アニメーション、ゲーム、マンガといった日本が世界に誇る「メディア芸術」について、大槻ケンヂ氏が独特の持論を語ります。

なお、大槻ケンヂ氏、三瓶由布子氏による各イベント聴講にはそれぞれ入場整理券が必要です。

入場整理券配布に関する詳細は本学卒業制作展ホームページにて発表します。

URL <https://www.t-kougei-sotsuten.net/>

■三瓶由布子氏特別講演 「東京工芸大学で学んだこと。そしてクリエイターとして」

2月23日(土) 13時～14時 東京工芸大学中野キャンパス1号館 1B01教室

※この講演聴講には「入場整理券」が必要です。詳細は本学ホームページで発表します

■大槻ケンヂ氏特別講演 「サブカルからメディア芸術まで」

2月24日(日) 13時～14時 東京工芸大学中野キャンパス1号館 1B01教室

※この講演聴講には「入場整理券」が必要です。詳細は本学ホームページで発表します。

両イベントとも会場が満員になり次第、入場は打ち切らせていただきます。

◆「東京工芸大学芸術学部卒業・大学院修了制作展2019」の概要

会場となる東京工芸大学中野キャンパスは、「メディア芸術の拠点」を形成すべく2009年からキャンパス全体をリニューアルし、2014年完了しました。また2019年4月から芸術学部生全学年の就学キャンパスが中野キャンパスに集結し、教育環境の一元化をおこないます。今回の一元化により、本学が目指している「メディア芸術の拠点」の確立をさらに推し進めるものであります。

これからもあらゆるスタイルで「メディア芸術」を発信し続けるこの中野キャンパスで、卒業予定者の作品発表の集大成となる卒業・修了制作展を開催します。

<開催日時> 2019年2月22日(金)13時～19時
2月23日(土)10時～19時
2月24日(日)10時～16時

<開催会場> 東京工芸大学中野キャンパス
東京メトロ丸ノ内線・都営大江戸線「中野坂上」駅下車 徒歩7分

※会場は駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
東京工芸大学 中野キャンパス事務部学生課
電話：03-5371-2674 (直)